

「ぶぶ漬け」(土手)

最近、お茶漬けにハマっています。休肝日の楽しみにと始めたのがきっかけです。基本的には市販のお茶漬けの素をベースにその日の気分でトッピングを楽しみます。ちりめんじゃこ、ネギ、柚子胡椒がお気に入りです。関西はお茶をかける人、関東はお湯をかける人が多いそうです。冷たいお茶をかけるのも暑い夏にはサイコーですね。朝でも、夜でも、メでもいつでもいけます。食欲のない朝は、食べやすくおすすめですよ。茶漬けダイエットに挑戦している人もいます。少ないご飯で満腹感が得られるため、低カロリーがメリットらしいです。

さて、コロナ禍の収束がなかなか見えてきません。そんな折にお客様の所へ訪問する際は「ぶぶ漬けでもどうです？」といけずを言われないように、長居しない事を十分に心掛けておりますので、ご安心ください。おいしいお茶漬けの食べ方、教えてくださいね。



今さら聞けない 経済用語

今月の教えてキーワード：【K字経済】

富裕層と貧困層の二極化が進む経済状況のこと。収入や貯蓄の増減を所得階層別にグラフ化したとき、上下に開く「K」の文字が所得格差の拡大を表すことから名付けられた。コロナ禍において輸出増加や巣ごもり需要、テレワークなどの追い風を受けて増益となった業種と、移動の制限や時短営業のあおりを受けて減益となった業種との間で業績の格差が顕在化しているためコロナ収束後の格差の固定化や市場の波乱などが懸念される。



知っとこ! 「税務のマメ知識」

【開業資金を調達する際の注意点】

「脱サラして個人で事業を始めようと考えています。その際、資金を調達する先としてはどこが理想的なのでしょうか」という質問がありました。開業資金を調達する場合、一般的には親族から借りたり、銀行から融資を受けるケースが多いと思います。友人などから借りるという方法もありますが、お金のトラブルは後々、大変なことになるためできるだけ避けたほうがよいでしょう。そこで、親族からお金を借りる場合は税務上、気を付けなければならない点はいくつかあります。例えば、きちんと契約書を作成して毎月、通常の金利で利息や元本の返済を行っていても、生計を共にしている親族への利息は必要経費とはなりません。また契約書を作成せずに返済もしていない状況であれば、借りたお金は「贈与ではないか」と税務署から指摘を受ける可能性もあります。そうならないためにも、親族から借りる場合であってもきちんと契約書を作成し、その契約書に則って返済しましょう。とはいえ、長い時間をかけて商売をしていくわけですから、やはり銀行との関係は大切になります。実績と信用を作って将来のチャンスやピンチのときにも融資が受けられるように、早いうちから銀行とのパイプを作っておいたほうがよいかもしれませんね。新たな人生のスタートでつまづかないように気を付けましょう!

今を生きる
先人の言葉

私の生き方は
実にシンプルだ

ヒッチコック作品などで知られるイギリス出身の俳優であるケーリー・グラントの言葉。後には「朝起きて夜寝る。その間には最善を尽くして仕事をする」と続く。